

野菜の産地強化を図る、弾力的な基盤整備等の緊急的实施

生産対策と連携しつつ、平成16年度までの期間に、産地強化を図る弾力的な基盤整備と高性能機械等の導入を一体的かつ緊急的に実施。

10,000百万円

1 野菜生産基盤整備特別対策のポイント

- ・平成16年度(野菜構造改革対策期間)までに短期間かつ緊急的に実施。《早く》
- ・ニーズに合わせた単品整備(暗渠、土壌改良)を可能に。《安く》
- ・高性能機械・低コスト耐候性ハウス等も一体的に導入し、遅れている機械化一貫体系等の早期確立を図る。《即効的》

2 事業内容

(1) 野菜生産基盤整備特別対策の創設

面整備事業等実施地区において、野菜生産の体質強化を図るための生産基盤整備とそれと一体的な施設・機械整備の具体的な実施計画である「産地改革整備計画」を策定し、計画的かつ集中的に実施。

(2) 平成14年度概算要求における新規・拡充事項

① 基盤整備促進事業

野菜生産のための弾力的な整備を行う暗渠排水、土壌改良の単独メニューの追加及び基盤整備と一体的な低コスト耐候性ハウス、機械等の整備。

② 土地改良総合整備事業(公共)

野菜生産のための弾力的な整備を行う暗渠排水の単独メニューを追加。

③ 緊急野菜産地育成農業水利総合点検整備事業(公共)

野菜産地の育成・強化に向けて、高度な水利用を可能とするための農業水利施設の補完的整備を緊急的に実施。

3 採択要件

ねぎ及びトマト、ピーマン等の監視品目の作付けが行われている地域であること等。

4 事業実施主体

① 市町村、土地改良区等、 ②及び③ 都道府県

5 補助率 基本補助率 1/2

[担当窓口課：農村振興局 水利整備課]